



# Ruijie Japan Cloud System

## クイック設定ガイド

Ruijie Networks Co., Ltd

詳細については、当社のウェブサイト (<https://www.ruijienetworks.com>) をご覧ください。

## 著作権宣言

Ruijie Networks©2021

本書に関するすべての著作権は、Ruijie Networks が保有しています。Ruijie Networks が事前に書面をもって承諾しない限り、本書またはその一部に関しては、形態または手段を問わず、いかなる複製、抜粋、バックアップ、修正、転送、翻訳、または商業利用も禁止されています。

## 免責宣言

本書は「現状有姿」で提供されます。本書の内容は、通知なく変更される場合があります。Ruijie Networks のウェブサイトで最新情報をご確認ください。Ruijie Networks は、内容の正確性に万全を期するよう努め、内容の脱漏、誤り、瑕疵に起因して生じる損失または損害については、一切の責任を負わないものとします。

## はじめに

Ruijie の Japan Cloud System (JaCS) をご利用いただき、ありがとうございます。このマニュアルでは、初めてのユーザーの方がクラウド上で基本的な設定をすばやく行うための方法を説明しています。

## 対象読者

以下の方を対象としています。


- ネットワークエンジニア
- 技術サポートおよびサービスエンジニア
- ネットワーク管理者

## 技術支援および資料の入手

- Ruijie Networks のウェブサイト : <https://ruijie.co.jp/>
- 技術サポートのウェブサイト : <https://ruijienetworks.com/support>
- ケースポータル : <https://caseportal.ruijienetworks.com>
- コミュニティ : <https://community.ruijienetworks.com>
- 技術サポートの電子メール : [service\\_rj@ruijienetworks.com](mailto:service_rj@ruijienetworks.com)
- Skype : [service\\_rj@ruijienetworks.com](https://www.skype.com/ja/contacts/skype/service_rj@ruijienetworks.com)

## 記号

---

 このマニュアルを読み進めるうえでの注記です。有用な推奨事項と参考文献を記載しています。

---

# 目次

<b>1. 登録とログイン .....</b>	<b>1</b>
1.1 登録.....	1
1.2 ログイン.....	3
1.3 パスワードがわからない場合.....	3
<b>2. シナリオ別のネットワーク作成 .....</b>	<b>6</b>
2.1 ホテルシナリオのネットワークを作成する.....	7
2.1.1 ネットワークを作成する.....	7
2.1.2 デバイスを追加する .....	12
2.1.2.1 AP/スイッチ/Wi-Fi ルーターを追加する（例：APを追加する） .....	13
2.1.2.2 ゲートウェイを追加する .....	19
2.1.3 ワイヤレスの基本的なパラメーターを設定する.....	21
2.1.3.1 ワイヤレスの設定 .....	22
2.1.3.2 *（任意）セキュリティ .....	30
2.1.3.3 *（任意）詳細設定 .....	31
2.2 マンションシナリオのネットワークを作成する .....	34
2.2.1 ネットワークを作成する.....	34
2.2.2 APを追加する .....	35
2.3 カスタマイズシナリオのネットワークを作成する.....	39

# 1. 登録とログイン

この章では、クラウドサービスへの登録とログインに関する手順を、以下の順序で説明します。

- 1.1 登録
- 1.2 ログイン
- 1.3 パスワードがわからない場合






## 1.1 登録





**Step 1** <https://cloud-japan.ruijienetworks.com> にアクセスします。**サインアップ**をクリックして**登録**ページを開きます。



**Step 2** **登録**ページに情報を入力し、**サインアップ**をクリックします。

このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
	<p>国または地域を選択します。</p> <p><b>i</b> サーバーのホスティングは国ごとに決まっているので、国を正しく選択するようにしてください。正しい選択をしないと、デバイスが正常にオンラインにならない場合があります。選択された国または地域が現在のサーバーと一致しない場合は、ページが自動的に更新されます（登録には影響しません）。</p>
	<p>タイムゾーンを選択します。</p>
	<p>氏名を入力してアカウントを作成します。</p>
	<p>メールアドレスを入力して、<b>コードの送信</b>をクリックします。</p> <p><b>i</b> 1つのメールアドレスは1回だけ登録できます。</p>
	<p>メールに記載されているセキュリティコードを<b>確認コード</b>ボックスに入力します。</p>

	<p>パスワードを入力し、確認用にもう一度入力します。</p> <p><b>i</b> パスワードは、数字、英文字、特殊文字のうち 2 種類以上を組み合わせ、5 文字から 12 文字の長さにする必要があります。スペースを含めることはできません。</p>
	<p>(任意) 携帯電話の番号を入力します。</p>
	<p>会社名を入力します。</p>
	<p>検証のため、右側の画像内に見える数字または文字を入力します。</p>

## 1.2 ログイン

**Step 1** <https://cloud-japan.ruijienetworks.com> にアクセスします。

**Step 2** ユーザー名とパスワードを入力し、**ログイン** をクリックします。入力した内容が検証された後、システムにアクセスできます。



## 1.3 パスワードがわからない場合

**Step 1** <https://cloud-japan.ruijienetworks.com> にアクセスして、**パスワードを忘れた場合** をクリックします。




**パスワードを忘れた場合** ページが表示されます。





**Step 2** パスワードを忘れた場合 ページに情報を入力し、保存 をクリックします。



このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
	メールアドレスを入力して、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コードの送信</span> をクリックします。   1つのメールアドレスは1回だけ登録できます。
	メールに記載されているセキュリティコードを <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">確認コード</span> ボックスに入力します。



	<p>パスワードを入力し、確認用にもう一度入力します。</p> <hr/> <p> パスワードは、数字、英文字、特殊文字のうち 2 種類以上を組み合わせ、5 文字から 12 文字の長さにする必要があります。スペースを含めることはできません。</p> <hr/>
---	---

## 2. シナリオ別のネットワーク作成

JaCS は、ネットワークおよびデバイスの一括での管理や監視を、ユーザーが簡単に行えるようにするための統一プラットフォームとして機能します。この章では、さまざまなシナリオのニーズに合わせてネットワークを作成する方法を説明します。

- 2.1 ホテルシナリオのネットワークを作成する
- 2.2 マンションシナリオのネットワークを作成する
- 2.3 カスタマイズシナリオのネットワークを作成する

**i** ホテルシナリオのネットワークは、SSID を 1 つだけ提供するケースを表しています。たとえば、ホテルがすべてのユーザーに 1 つの SSID を提供するケースです。ユーザーは、ホテル内にいる限り、どこに移動してもインターネットに接続し直す必要がありません。

**i** マンションシナリオのネットワークは、複数の SSID を構成するケースを表しています。たとえば、1 つのマンションで部屋ごとに異なる SSID を割り当てるケースです。

**i** 上記のどちらの選択肢もニーズに合わない場合は、カスタマイズシナリオのネットワークを選択します。

どのシナリオを選択する場合も、最初に、**構成** > **ネットワーク**を選択して、**ネットワークの追加**をクリックします。



## 2.1 ホテルシナリオのネットワークを作成する

ホテル用にネットワークを作成する場合は、主に 3 つの手順を行います。手順は、順番に以下のとおりです。

2.1.1 ネットワークを作成する → 2.1.2 デバイスを追加する → 2.1.3 ワイヤレスの基本的なパラメーターを設定する

### 2.1.1 ネットワークを作成する

**Step 1** ネットワークの基本情報を入力します。



ネットワークの追加

• ネットワークの追加 → デバイスの追加 → 終了

基本

名称: ネットワーク名を設定します

シナリオ: **ホテル** (選択済み) | マンション | その他

タイムゾーン: (GMT+9:00)アジア/東京

種類: **クラウド + AP** (選択済み) | AC + Fit AP

場所のバインド: 場所を入力します

基本情報

名称	
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド

取り消し 次へ

このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
名称	ホテル店舗の名称など、ネットワークに付ける名前を入力します。
シナリオ	<b>ホテル</b> を選択します。
タイムゾーン	ネットワークのタイムゾーンを選択します。
種類	ネットワークの種類を以下から選択します。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cloud + AP : AP はクラウドによって直接管理されます。</li> <li>AC + Fit AP : AP は AC を介して管理されます。</li> </ul>
場所のバインド	(任意) ネットワークの物理的な場所 (ホテルの住所など) を入力します。

## Step 2 SSID やパスワードなど、Wi-Fi の基本的な設定を構成します。



このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
SSID	WLAN ID を設定します。既定で、前のページでネットワークに設定した名前になります。
パスワード	<p>Wi-Fi を暗号化するかどうかを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>オープン</b> : ユーザーが Wi-Fi に接続するときにパスワードを求めません。Wi-Fi はすべての人に利用可能になります。</li> <li><b>WPA/WPA2-PSK</b> : パスワードを設定します。Wi-Fi にアクセスするには、必ずこのパスワードを入力する必要があります。</li> </ul> <p><b>i</b> 公衆ネットワークの場合には<b>オープン</b>を、ホテルのお客様用ネットワークの場合には<b>WPA/WPA2-PSK</b>を選択することをお勧めします。</p>

**Step 3** \* (任意) Wi-Fi についてさらに詳細な設定をする場合は、**展開 >>**をクリックして設定項目を表示します。設定の必要がなければ、このステップは省略します。

ネットワークの追加    ◆ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

Wi-Fi設定

SSID

パスワード

**展開 >>**

基本情報	
名称	TestHotel
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド

ネットワークの追加    ◆ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

Wi-Fi設定

SSID

パスワード

折りたたむ<<

SSIDを非表示にする

Radio  Radio1  Radio2

IP割り当て

- クライアントはAPからIPアドレスを取得  
クライアントはAPからIPアドレスを取得します (NATモード: アドレスプールはAP上にあります。範囲: 10.233.0.0/24 ~ 10.254.254.0/24)
- クライアントがAPとアドレスプールを共有  
クライアントとAPが同じVLAN上に存在し、1つのアドレスプールを共有します (APIはDHCPからもIPアドレスを取得します)
- ブリッジモード  
クライアントとAPが異なるVLAN上に存在します。

5G優先アクセス  オン

クライアント別制限速度  オン

SSID別制限速度  オン

基本情報	
名称	TestHotel
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド

このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
SSIDを非表示にする	STA（接続するユーザー）にSSIDを表示したくない場合は、このボックスを選択します。

Radio	<p>SSID の信号を選択します。</p> <p><b>i</b> たとえば、Radio 1 が 2.4G 信号に設定され、Radio 2 が 5G 信号に設定されているとします。</p> <p>Radio 1 を選択すると、この SSID では 2.4G の信号が発せられます。Radio 1 と Radio 2 の両方を選択すると、2 つの信号（2.4G および 5G）がこの SSID で発せられます。</p>
IP 割り当て	<p>端末に IP アドレスを割り当てる方法を以下から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>クライアントは AP から IP アドレスを取得</b>：IP アドレスを AP のアドレスプールから割り当てます。</li> <li>・ <b>クライアントが AP とアドレスプールを共有</b>：IP アドレスを、管理 IP アドレスと同じアドレスプールから割り当てます。</li> <li>・ <b>ブリッジモード</b>：端末の IP アドレスを、AP とは別のプールから割り当てます。</li> </ul> <p><b>i</b> 一般的には、<b>クライアントは AP から IP アドレスを取得</b> を選択することが推奨されます。</p>
5G 優先アクセス	<p>これを有効にすると、SSID がデュアルバンド AP（2.4 GHz および 5 GHz）として Radio 1 と Radio 2 に関連付けられている場合に、デュアルバンドに対応するクライアントが優先的に 5 GHz 周波数帯にアクセスできるようになります。これにより、2.4 GHz 周波数帯の負荷が減り、より快適な環境をユーザーに提供できます。</p> <p><b>i</b> 一般的には、この機能は無効のままにすることが推奨されます。</p>
クライアント別制限速度	<p>この Wi-Fi に接続するユーザー単位でチャンネル幅制御を行うことを想定している場合に有効にします。</p> <p>この機能を有効にした場合は、アップリンクとダウンリンクのピークデータ速度を設定する必要があります。</p> <p><b>i</b> 一般的には、この機能は無効のままにすることが推奨されます。</p>
SSID 別制限速度	<p>この SSID の総トラフィックスループットに対してチャンネル幅制御を行うことを想定している場合に有効にします。</p> <p>この機能を有効にした場合は、アップリンクとダウンリンクのピークデータ速度を設定する必要があります。</p> <p><b>i</b> 一般的には、この機能は無効のままにすることが推奨されます。</p>

**Step 4** \*（任意）SSID を追加するには、**Wi-Fi の追加** をクリックして、ステップ 2 とステップ 3 を繰り返します。追加の必要がなければ、このステップは省略します。

ネットワークの追加    ◆ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

Wi-Fi設定

SSID

パスワード


展開 >>

**+** Wi-Fiの追加

戻る    取り消し    保存して次へ

基本情報

名称	TestHotel
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド

**Step 5** \* (任意) Wi-Fiを削除するには、SSIDの右側にある  をクリックします。削除の必要がなければ、このステップは省略します。

ネットワークの追加    ◆ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

Wi-Fi設定

SSID  

パスワード

展開 >>

+ Wi-Fiの追加

戻る    取り消し    保存して次へ

基本情報

名称	TestHotel
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド

**Step 6** \* (任意) 前のページの設定を変更するには、**戻る** をクリックします。変更の必要がなければ、このステップは省略します。

ネットワークの追加    ◆ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

Wi-Fi設定

SSID

パスワード

展開 >>

+ Wi-Fiの追加

**戻る**    取り消し    保存して次へ

基本情報

名称	TestHotel
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド

**Step 7** **保存して次へ**をクリックしてすべての設定を保存します。



ネットワークの追加    ◆ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

Wi-Fi設定

SSID ⓘ    TestHotel    𠂆

パスワード    オープン    WPA/WPA2-PSK

Wi-Fiパスワードを入力します。

展開 >>

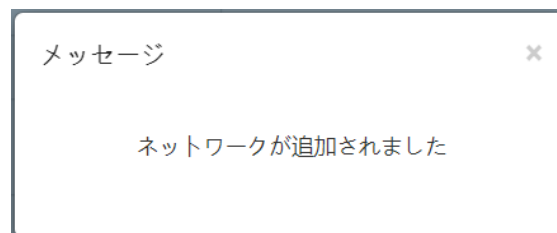
Wi-Fiの追加

戻る    取り消し    **保存して次へ**

基本情報

名称	TestHotel
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド

**Step 8** 以下のメッセージが表示されれば、ネットワークの追加は正常に行われています。



## 2.1.2 デバイスを追加する

ネットワークの追加が完了すると、自動的に**デバイスの追加**ページに進みます。



デバイスの追加    ネットワークの追加    **デバイスの追加**    終了

AP    スイッチ    ゲートウェイ    Wi-Fiルーター

1 SN     エイリアス

2 SN     エイリアス

3 SN     エイリアス

4 SN     エイリアス

追加した装置

AP	0
ゲートウェイ	0
スイッチ	0
Wi-Fiルーター	0

[詳細の表示](#)

### 2.1.2.1 AP/スイッチ/Wi-Fi ルーターを追加する（例：APを追加する）

AP、スイッチ、Wi-Fi ルーターを追加する方法は 2 つあります。

- ・ 手動インポート（少数のデバイスを追加するときに推奨されます）
- ・ 一括インポート（大量のデバイスを追加するときに推奨されます）

どちらの方法を使う場合も、まず、ナビゲーションバーで **AP** をクリックします。

デバイスの追加    ネットワークの追加    **デバイスの追加**    終了

**AP**    スイッチ    ゲートウェイ    Wi-Fiルーター

1 SN     エイリアス

2 SN     エイリアス

3 SN     エイリアス

4 SN     エイリアス

追加した装置

AP	0
ゲートウェイ	0
スイッチ	0
Wi-Fiルーター	0

[詳細の表示](#)

- 手動インポート

## Step 1 各デバイスの SN と\*エイリアスを入力します。



項目	説明
SN	SN はデバイス本体または梱包箱に記載されています。
エイリアス	(任意) デバイスに名前を付けます。

## Step 2 (任意) デバイスを削除するには、そのデバイスの横にある をクリックします。

デバイスの追加    ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

AP    スイッチ    ゲートウェイ    Wi-Fiルーター

1 SN     エイリアス  

2 SN     エイリアス  

3 SN     エイリアス  

4 SN     エイリアス   +

追加した装置

AP	0
ゲートウェイ	0
スイッチ	0
Wi-Fiルーター	0

[詳細の表示](#)

**Step 3**    (任意) デバイスを追加するには、+ をクリックします。

デバイスの追加    ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

AP    スイッチ    ゲートウェイ    Wi-Fiルーター

1 SN     エイリアス  

2 SN     エイリアス  

3 SN     エイリアス  

4 SN     エイリアス   +

追加した装置

AP	0
ゲートウェイ	0
スイッチ	0
Wi-Fiルーター	0

[詳細の表示](#)

**Step 4**    すべてのデバイスの情報を入力したら、**保存して次へ** をクリックしてすべての設定を保存します。

デバイスの追加    ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

AP    スイッチ    ゲートウェイ    Wi-Fiルーター

1 SN     エイリアス  

2 SN     エイリアス  

3 SN     エイリアス  

4 SN     エイリアス   +

一括インポート    取り消し    **保存して次へ**


追加した装置

AP	0
ゲートウェイ	0
スイッチ	0
Wi-Fiルーター	0

[詳細の表示](#)

**Step 5** 以下の画面が表示されれば、設定は正常に行われています。

終了    ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

 **成功しました!**  
 AP: 0, スイッチ: 0, ゲートウェイ: 0, 無線ルーター: 0

AP    スイッチ    承認されていないゲートウェイ    ゲートウェイ    無線ルーター

No.	SN	エイリアス	操作
データなし			

先頭    前    ページ 0 / 0    次    最後    10 ▲ 合計 0

**閉じる**

- 一括インポート

**Step 1** **一括インポート**をクリックして、**一括インポート**ページに進みます。

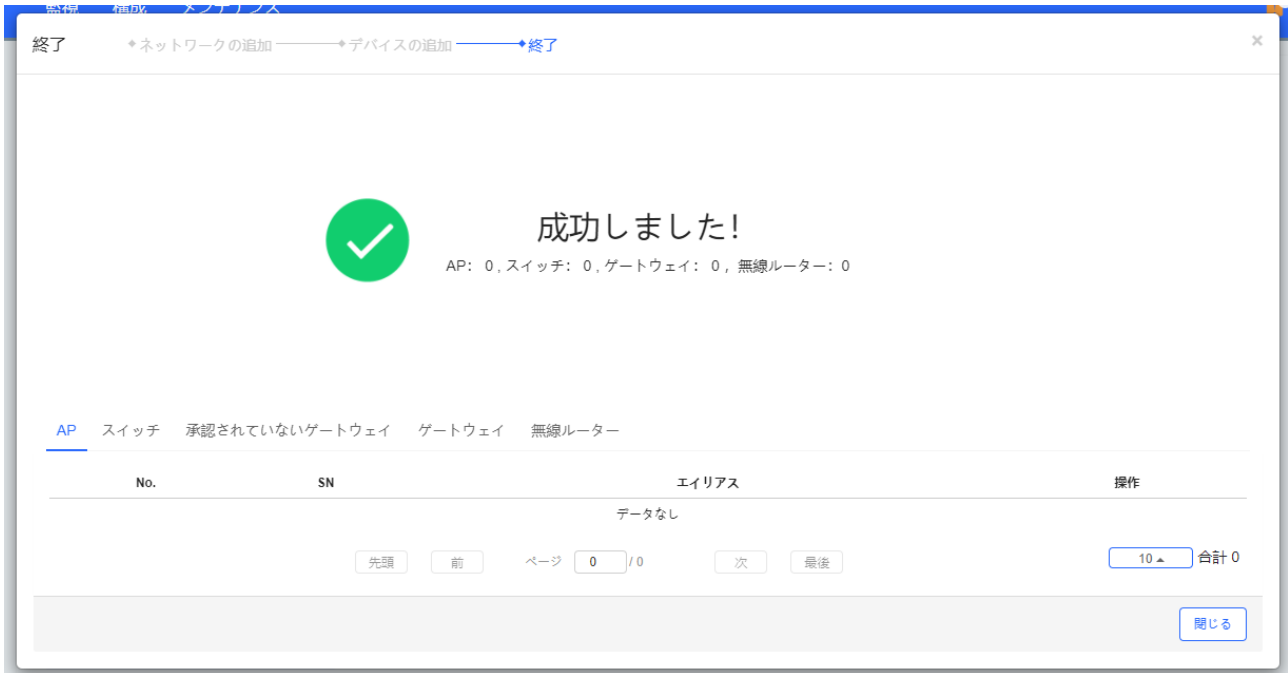


**Step 2** **テンプレートのダウンロード**をクリックして、情報を入力するためのテンプレートをダウンロードします。



**Step 3** テンプレートに情報を入力します。**SN**は必須ですが、**エイリアス**、**緯度**、**経度**は任意です。





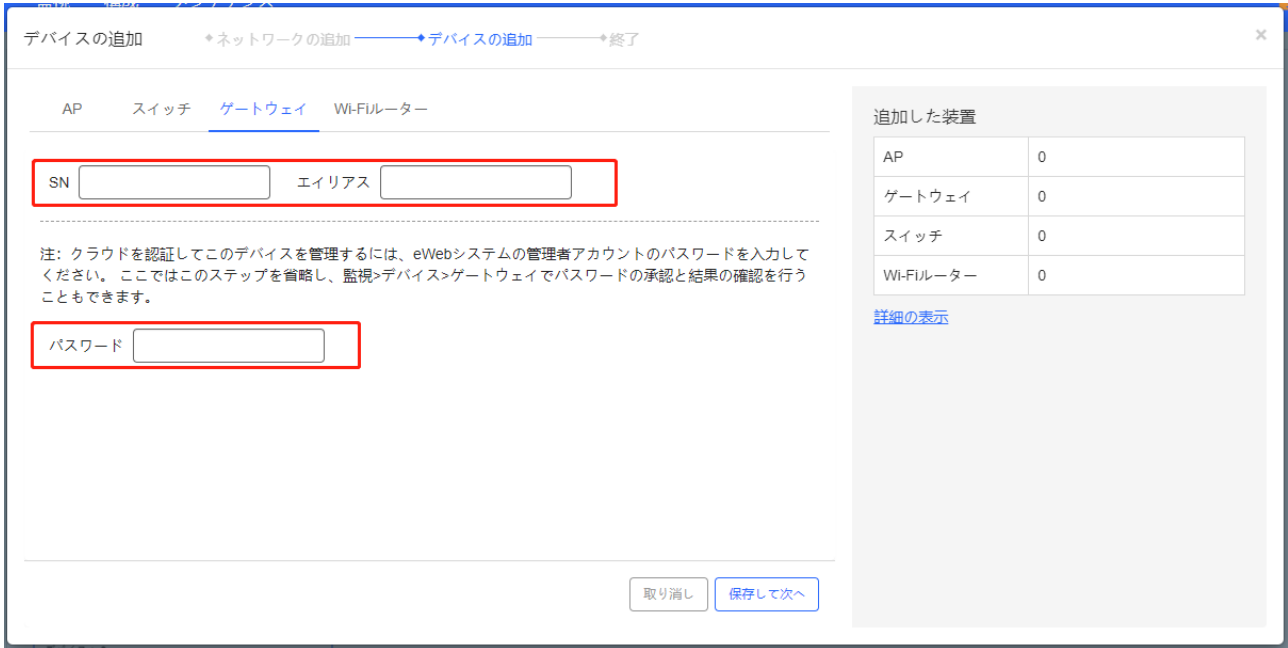
### 2.1.2.2 ゲートウェイを追加する

ゲートウェイは手動で追加する必要があります。

**Step 1** ナビゲーションバーの **ゲートウェイ** をクリックします。



## Step 2 ゲートウェイのSN、\*エイリアス（任意）、\*パスワード（任意）を入力します。



デバイスの追加    ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

AP    スイッチ    **ゲートウェイ**    Wi-Fiルーター

SN     エイリアス

注：クラウドを認証してこのデバイスを管理するには、eWebシステムの管理者アカウントのパスワードを入力してください。ここではこのステップを省略し、監視>デバイス>ゲートウェイでパスワードの承認と結果の確認を行うことができます。

パスワード

取り消し    **保存して次へ**

追加した装置

AP	0
ゲートウェイ	0
スイッチ	0
Wi-Fiルーター	0

[詳細の表示](#)

## Step 3 すべてのデバイスの情報を入力したら、**保存して次へ**をクリックしてすべての設定を保存します。



デバイスの追加    ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了

AP    スイッチ    **ゲートウェイ**    Wi-Fiルーター

SN     エイリアス

注：クラウドを認証してこのデバイスを管理するには、eWebシステムの管理者アカウントのパスワードを入力してください。ここではこのステップを省略し、監視>デバイス>ゲートウェイでパスワードの承認と結果の確認を行うことができます。

パスワード

取り消し    **保存して次へ**

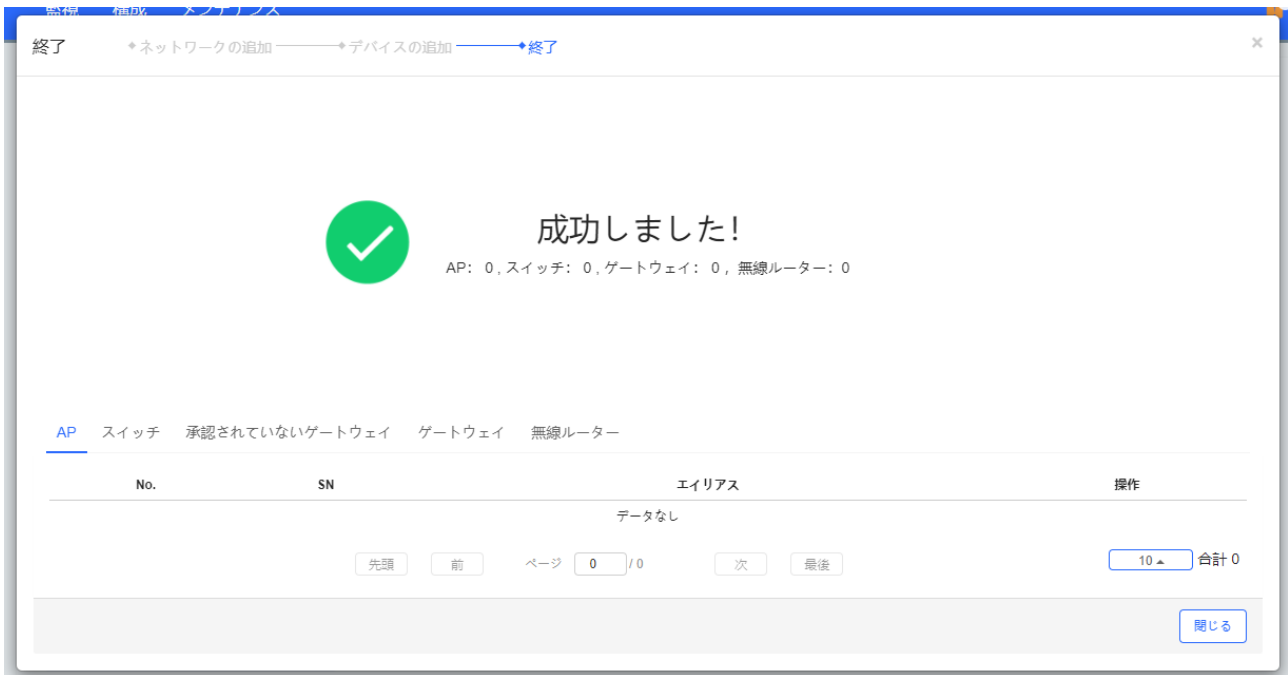
追加した装置

AP	0
ゲートウェイ	0
スイッチ	0
Wi-Fiルーター	0

[詳細の表示](#)

## Step 4 以下のページが表示されれば、ゲートウェイの追加は正常に行われています。





### 2.1.3 ワイヤレスの基本的なパラメーターを設定する

**構成** > **ワイヤレス** > **基本** をクリックして、ワイヤレスネットワークに関する基本的なパラメーターを設定します。




## 2.1.3.1 ワイヤレスの設定

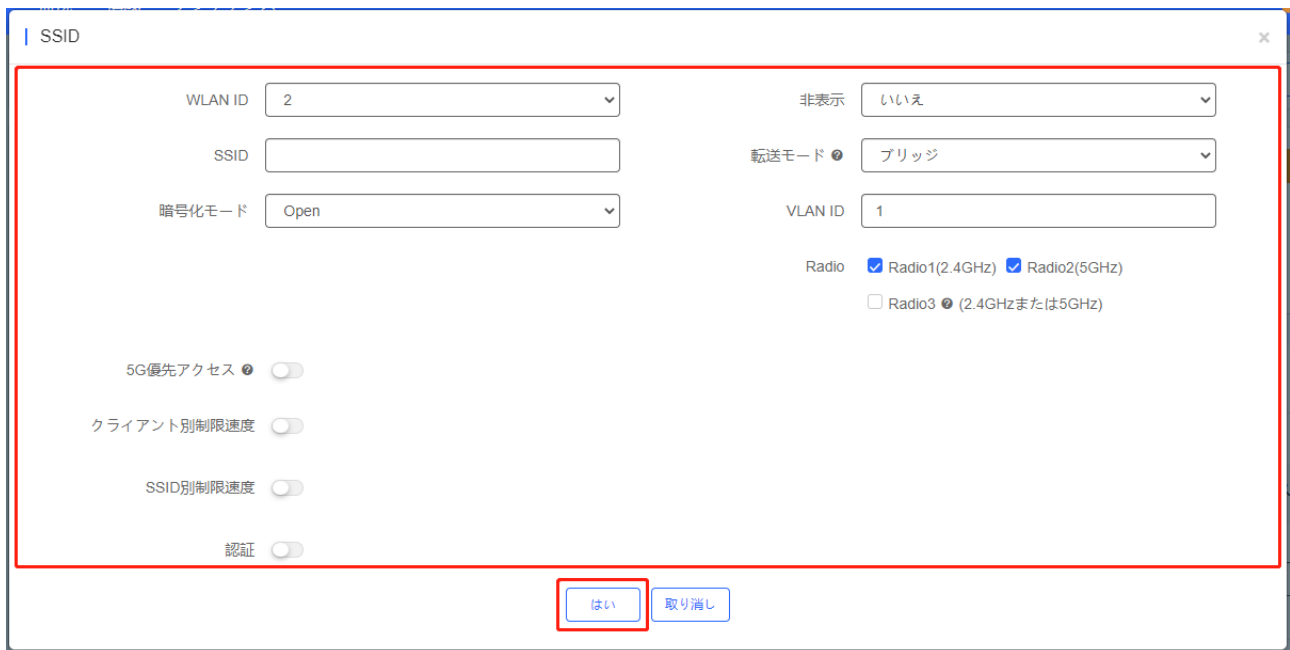
### SSID を設定する

このセクションでは、SSID とその属性を変更および設定する手順を説明します。

**Step 1**  をクリックして、SSID を追加し、設定ページに進みます。



**Step 2** SSID を設定します。 をクリックして、設定を完了します。



このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
WLAN ID	<p>WLAN ID を選択します。<b>SSID</b>と<b>WLAN ID</b>は 1 対 1 の関係でひも付けます。<b>WLAN ID</b>は <b>SSID</b>の追加時にのみ指定でき、後で変更することはできません。<b>WLAN ID</b>の最大値は 32 です。</p>
SSID	<p>SSID 名を入力します。</p> <p><b>i</b> 最大 32 文字まで入力できます。文字、数字、スペース、アンダースコア ( _ )、ハイフン ( - )、ピリオド ( . )、アットマーク ( @ ) を使用できます。スペースが含まれる場合、SSID を 30 文字より長くすることはできません。</p>
暗号化モード	<p>使用できるモードは、<b>OPEN</b>、<b>WPA-PSK</b>、<b>WPA2-PSK</b>、<b>WPA2-ENTERPRISE (802.1X)</b> の 4 つです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>OPEN</b> は、パスワードを設定する必要がないことを意味します。</li> <li>• <b>WPA-PSK</b> と <b>WPA2-PSK</b> は、パスワードを設定する必要があることを意味します。</li> <li>• <b>WPA2-Enterprise (802.1x)</b> は、SSID に 802.1x 認証モードが採用されることを意味します。802.1x 認証モードを選択した場合は、プライマリサーバーを選択し、ジッター防止を有効にするかどうかと、802.11x サーバークラスターを構成するかどうかを決定します。</li> <li>• <b>PPSK</b> は、各端末デバイスを一意の Wi-Fi アカウントとキーに連結することを意味します。PPSK モードを選択した場合は、<b>構成</b> &gt; <b>認証</b> &gt; <b>PPSK</b> でアカウントを設定する必要があります。</li> </ul> <p><b>i</b> 公衆ネットワークの場合には <b>Open</b> を、ホテルのお客様用ネットワークの場合には <b>WPA/WPA2-PSK</b> を選択することをお勧めします。</p>
非表示	<p>SSID を非表示にするかどうかを指定します。<b>はい</b>または<b>いいえ</b>で設定します。</p>
転送モード	<p>ワイヤレス AP の転送モードを選択します。<b>ルータモード</b>は、AP がクライアントに IP アドレスを割り当てることを意味します。<b>ブリッジ</b>は、AP のアップストリームデバイスがクライアントに IP アドレスを割り当てることを意味します。<b>ブリッジ</b>モードを選択した場合は、VLAN ID を設定する必要があります。</p> <p><b>i</b> <b>ルータモード</b>を選択することが推奨されます。</p> <p><b>NAT アドレスプール構成</b> : <b>NAT アドレスプール構成</b>リンクをクリックするとそのウィンドウが表示されます。</p>

<b>VLAN ID</b>	VLAN を選択する ID を入力します。これは、転送モードを <b>ブリッジ</b> に設定した場合は必須です。
<b>5G 優先アクセス</b>	これを有効にすると、SSID がデュアルバンド AP（2.4 GHz および 5 GHz）として <b>Radio 1</b> と <b>Radio 2</b> に関連付けられている場合に、デュアルバンドに対応するクライアントが優先的に 5 GHz 周波数帯にアクセスできるようになります。これにより、2.4 GHz 周波数帯の負荷が減り、より快適な環境をユーザーに提供できます。  <b>i</b> 一般的には、この機能は無効のままにすることが推奨されます。
<b>クライアント別制限速度</b>	接続端末に速度制限を設定する場合は有効にします。有効にした場合は、アップリンクとダウンリンク両方の速度制限を設定する必要があります。  <b>i</b> 一般的には、この機能は無効のままにすることが推奨されます。
<b>SSID 別制限速度</b>	SSID に速度制限を設定する場合は有効にします。有効にした場合は、アップリンクとダウンリンク両方の速度制限を設定する必要があります。  <b>i</b> 一般的には、この機能は無効のままにすることが推奨されます。
<b>認証</b>	インターネット接続を許可する前に端末を認証する場合は有効にします。一般的な AP は、 <b>外部ポータル</b> 認証と <b>キャプティブポータル</b> 認証をサポートしています。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認証を外部サーバー上で行うことを想定している場合は、<b>外部ポータル</b> を選択します。</li> <li>・ 認証をクラウドのサーバー上で実行する場合は、<b>キャプティブポータル</b> を選択します。</li> </ul> 設定手順は、以下のステップで説明します。

**Step 3** （任意）SSID にポータル認証を設定する必要がある場合は、**外部ポータル** 認証または **キャプティブポータル** 認証を選択します。それぞれの設定手順を参照してください。

● **外部ポータル：**

**SSID** を編集するには、**認証** を有効にして、**外部ポータル** を選択します。必要な情報を入力したら、**はい** をクリックして設定を完了します。

5G優先アクセス

クライアント別制限速度

SSID別制限速度

認証

モード 外部ポータル ▼

PortalサーバーURL

ポータルIP



ポータルポート オプション

ゲートウェイID オプション

シームレスなオンライン切り替え  有効化(認証サーバーにサポートされている場合にのみ使用できます)

アイドル状態のクライアントのタイムアウト  ▼ 非アクティブなクライアントの自動オフライン化 (オプション)

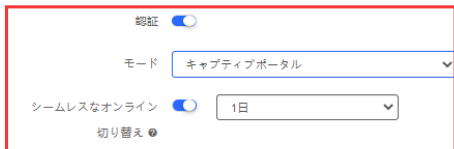
このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
Portal サーバーURL	未認証のユーザーがインターネットにアクセスしようとしたときのリダイレクト先となる URL を入力します。
ポータル IP	デバイスが通信するポータルサーバーの IP アドレスを入力します。
ポータルポート (任意)	ポータルサーバーのポート番号を入力します。
ゲートウェイ ID (任意)	ゲートウェイが存在する場合は、その ID を入力します。
シームレスなオンライン切り替え	これを有効にすると、ユーザーは信号を受信する SSID が変わるたびに認証を繰り返す必要がなくなります。   この機能は有効にすることが推奨されます。
アイドル状態のクライアントのタイムアウト	非アクティブなユーザーをオフラインにする場合は有効にします。有効にした場合は、しきい値を設定します。トラフィックが一定の量より少ない状態が指定した期間続いた場合、そのクライアントを自動的に切断します。   この機能は有効にすることが推奨されます。

## ● キャプティブポータル

**Step 1** SSID ページで、認証 を有効にして、キャプティブポータル を選択します。

**Step 2** シームレスなオンライン切り替えを有効にし、ポータルを選択します。キャプティブポータルモードの「シームレスなオンライン切り替え」機能は強化されており、オフラインになった端末がネットワークに再接続するときに再認証を必要としない期間を設定できます。

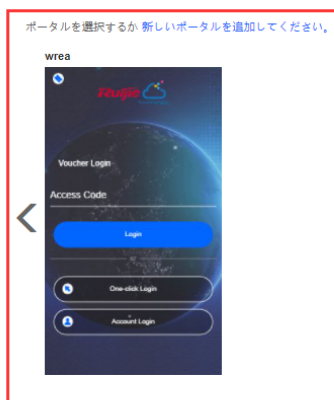
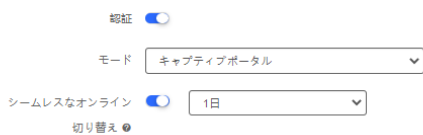


ポータルを選択するか [新しいポータルを追加してください](#)。



[はい](#) [取り消し](#)

**Step 3** 既存のポータルを選択するか、新しいポータルを作成します。既存のポータルを使用する場合は、単純にそのポータルをクリックします。新しいポータルを追加する場合は、[新しいポータルを追加してください](#)をクリックして新しいポータルを作成します。



[はい](#) [取り消し](#)

## Step 4 新しいポータルを追加してくださいをクリックして新しいポータルを作成します。

キャプティブポータル追加
×

名前  \*

説明

ログインオプション  ワンクリックログイン  パウチャー  アカウント

アクセス時間 (分)

残量ページの表示

ログイン後URL

---

ポータルページ ?

**基本** 詳細

ロゴ画像 ? 既定のロゴ アップロード

背景  画像  単色

背景画像 ? 既定の画像 アップロード

言語 English x +

ウェルカムメッセージ  文字  画像

モバイル デスクトップ スタイルのリセット



このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
名前	ポータルの名前を入力します。
説明	ポータルの説明を入力します。
ログインオプション	ユーザーが選択できるログインのスタイルは 3 つあります。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ワンクリックログイン</span> 、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パウチャー</span> 、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">パウチャー</span> です。少なくとも 1 つのオプションを選択する必要があります。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ワンクリックログイン</span> を選択した場合は、アクセス時間とアクセス頻度の制限を設定できます。
残量ページの表示	有効にすると、認証に成功したユーザーを特定のページにリダイレクトできます。ページには、ポータル認証後に使用可能な時間、回数、データが表示されます。このポリシーは、ゲートウェイ認証では有効になりません。
ログイン後 URL	認証の成功後に表示するページの URL を設定します。

## Step 5 新しいポータルページの詳細を設定します。

残量ページの表示

ログイン後URL

ポータルページ [?](#)

基本 詳細

ロゴ画像 [既定のロゴ](#) [アップロード](#)

背景  画像  単色

背景画像 [既定の画像](#) [アップロード](#)

言語 English × +

ウェルカムメッセージ + 文字  画像

文字 60 文字入力可能

マーケティングメッセージ 60 文字入力可能

使用条件

著作権 60 文字入力可能

モバイル デスクトップ [スタイルのリセット](#)



注: これはプレビュー画像です。実際の効果はデバイスごとの解像度によって異なります。

このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
ロゴ画像	ページに表示するロゴを選択します。既定のロゴを選択するか、ロゴをアップロードできます。
背景	ページの背景スタイルを選択します。画像か、単色（色は <a href="#">詳細</a> で調整可能）にすることができます。
背景画像	<a href="#">背景</a> を <a href="#">画像</a> に設定した場合は、画像を選択します。既定の画像を選択するか、画像をアップロードできます。
<span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">+</span>	このボタンをクリックし、音声要件に基づいて、認証ページテンプレートを作成します。
ウェルカムメッセージ	テキストにするか、画像にするかを選択します。テキストにする場合は、テキストをボックスに入力します。画像にする場合は、画像をアップロードします。

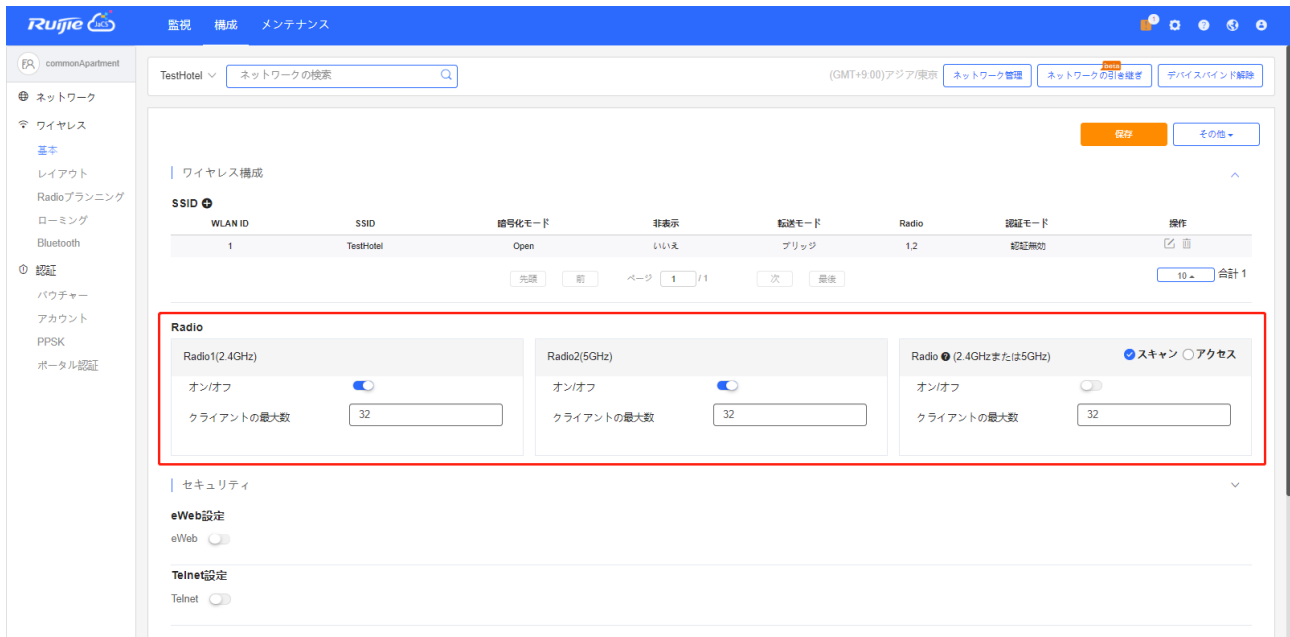




**i** これはプレビュー画像の一例です。実際の見え方は、各デバイスの解像度によって異なります。


### \* (任意) 無線

**Radio** ページでは、AP の無線ポートを設定できます。**オン/オフ**と、**クライアントの最大数**の項目があります。



このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
オン/オフ	この電波を有効にするかどうかを指定します。 <b>オフ</b> にすると、この電波は無効になります。
クライアントの最大数	1つの周波数帯に関連付けるクライアント数の上限を入力します。

 電波に関する設定の削除は、システムが現在の設定を保持することを意味します。

### 2.1.3.2 \* (任意) セキュリティ

このセクションでは、eWeb、Telnet、パスワード設定、ユーザー分離などの機能を有効にできます。

#### eWeb 設定

この機能は、ネットワークに接続するすべての AP のウェブページに、統一した 1 つのパスワードを設定する場合に有効にします。パスワードが空の場合、AP にパスワードは送信されません。

#### セキュリティ

##### eWeb設定

eWeb

パスワード   注: AP eWebへのログインパスワード。

#### Telnet 設定

この機能は、ネットワークに接続するすべての AP の Telnet サービスに、統一した 1 つのパスワードを設定する場合に有効にします。Telnet

サービスが有効な場合、パスワードは必須です。

### Telnet設定

Telnet

パスワード  注: Telnet別のAPへのログインパスワード。

## クライアントアイソレーション

クライアントを、各クライアントのネットワークアクセスに影響を与えることなく分離します。これにより、クライアント同士の通信を不可能にし、クライアントサービスのセキュリティを確保します。AP によるクライアントアイソレーション、または AP と SSID によるクライアントアイソレーションを選択できます。AP によるクライアントアイソレーションを有効にすると、同じ AP に関連付けられたすべてのレイヤー2 クライアントが相互に通信できなくなります。AP と SSID によるクライアントアイソレーションを有効にすると、同じ AP 上の同じ WLAN 内のクライアントが相互に通信できなくなります。

### Telnet設定

Telnet

パスワード  注: Telnet別のAPへのログインパスワード。

## ワイヤレス侵入検出

このパートでは、DDoS 攻撃の検出、フラッド攻撃の検出、AP なりすまし攻撃の検出、IV の脆弱性を悪用した攻撃の検出を設定できます。必要に応じて各機能を有効にしてください。

ワイヤレス侵入検出

DDOS攻撃の検出

フラッド攻撃の検出

APなりすまし攻撃の検出

IVの脆弱性を悪用した攻撃の検出

攻撃元はダイナミックブラックリストに追加され、攻撃元からのパケットは破棄されます

クライアントは  秒間 (オプション。範囲: 60 ~ 86400。既定値: 300) ブラックリストに掲載された状態となります


### 2.1.3.3 \* (任意) 詳細設定

このパートでは、AP の RF スケジューリング、ホワイトリスト、CLI コマンドに関する設定を操作できます。


ワイヤレス侵入検出 

| 詳細設定(オプション)

APのRFスケジューリング

RF切断スケジューリング ホワイトリスト  Facebook

アドレス	説明	操作
データなし		
<input type="button" value="先頭"/> <input type="button" value="前"/> ページ 0 / 0 <input type="button" value="次"/> <input type="button" value="最後"/> <span style="float: right;"><input type="button" value="5"/> 合計 0</span>		

CLIコマンド 

モデル	説明	操作
データなし		
<input type="button" value="先頭"/> <input type="button" value="前"/> ページ 0 / 0 <input type="button" value="次"/> <input type="button" value="最後"/> <span style="float: right;"><input type="button" value="10"/> 合計 0</span>		

## AP の RF スケジューリング

この機能は、AP の稼働時間を指定します。

### APのRFスケジューリング


RF切断スケジューリング 


期間			
開始時間	当日	23	00
終了時間	翌日	8	00

このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
RF 切断スケジューリング	AP が SSID をブロードキャストすることを想定している場合は有効にします。
開始時間	RF 切断スケジューリングを有効にした場合、Wi-Fi をオンにする時刻を指定します。
終了時間	RF 切断スケジューリングを有効にした場合、Wi-Fi をオフにする時刻を指定します。

## ホワイトリスト

 をクリックして、ホワイトリストとして許可するウェブサイトと、認証なしで直接アクセスできるウェブサイトを入力します。Facebook のソーシャルログインの場合は、**Facebook** を選択して、クライアントが認証の前に Facebook API にアクセスできるようにします。


ホワイトリスト  Facebook


アドレス	説明	操作
データなし		

先頭 前 ページ 0 / 0 次 最後

5 ▲ 合計 0

## CLI コマンド

 をクリックして、AP に送信するコマンドを入力します。この機能では、サポートされていない一部の設定操作を CLI コマンドを使って実行できます。

CLI コマンド 

モデル	説明	操作
データなし		

先頭 前 ページ 0 / 0 次 最後

10 ▲ 合計 0

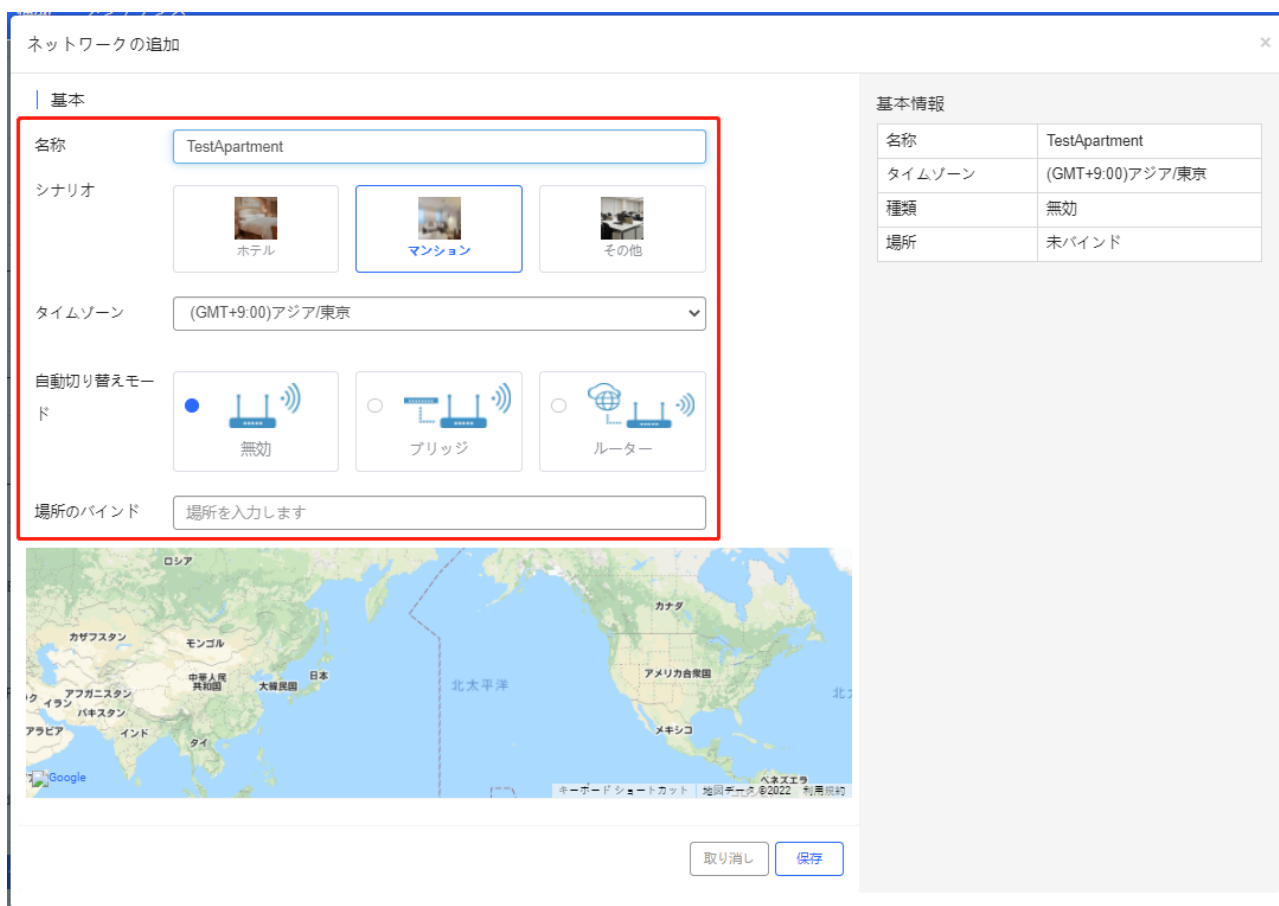
## 2.2 マンションシナリオのネットワークを作成する

マンション用にネットワークを作成する場合は、主に 2 つの手順を行います。手順は、順番に以下のとおりです。

2.2.1 ネットワークを作成する → 2.2.2 AP を追加する

### 2.2.1 ネットワークを作成する

**Step 1** ネットワークの基本情報を入力します。**保存**をクリックしてすべての設定を保存します。



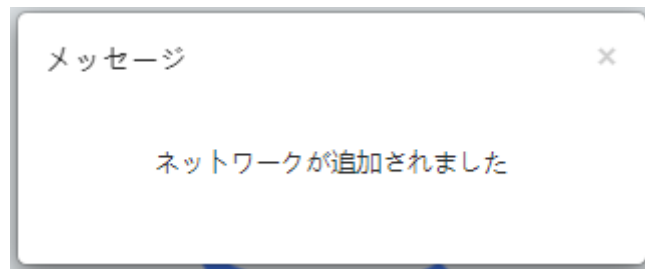
基本情報	
名称	TestApartment
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	無効
場所	未バインド

このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
名称	ネットワークの名前を入力します。
シナリオ	<b>マンション</b> を選択します。
タイムゾーン	ネットワークのタイムゾーンを選択します。
自動切り替えモード	クラウドとの接続時に AP のモードを切り替えるかどうかを選択します。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>無効：AP のモードを切り替えません。</li> <li>ブリッジ：すべての AP のモードをブリッジモードに切り替えます。ブリッジモードでは、接続されるデバイスの IP アドレスを AP は割り当てません。</li> <li>Router：すべての AP のモードをルーターモードに切り替えます。ルーターモードでは、接続されるデバイスの IP アドレスを AP が割り当てます。</li> </ul> <hr/> <p><b>i</b> 一般的には、ブリッジモードを選択することが推奨されます。</p>
場所のバインド	(任意) ネットワークが機能するマンションの住所を入力します。

**Step 2** 以下のメッセージが表示されれば、ネットワークの追加は正常に行われています。



## 2.2.2 AP を追加する

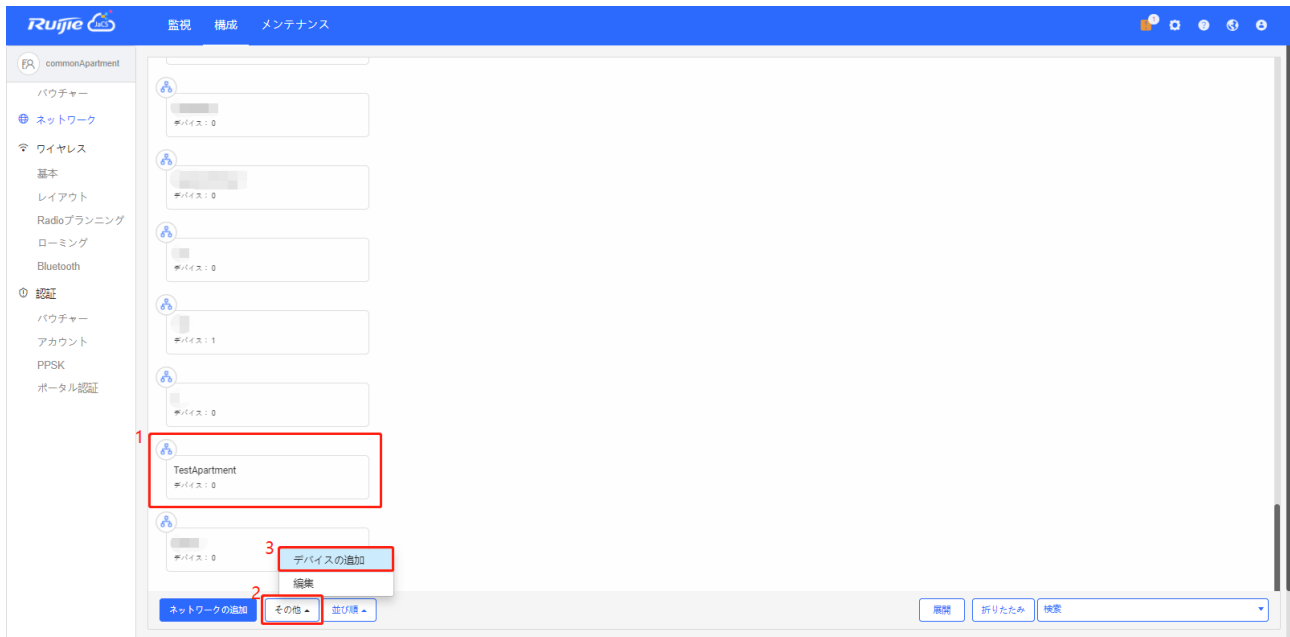
マンションシナリオの場合、ネットワークに追加するデバイスはほとんどが AP になります。利便性のため、ネットワークを追加した後にリダイレクトされるネットワークページで、AP を追加できるようになっています。

**i** スイッチ、ゲートウェイ、Wi-Fi ルーターを追加する場合は、監視 > デバイスに移動して、該当のデバイスの種類を選択してください。

AP およびスイッチを追加する方法は 2 つあります。

- ・ 手動インポート (少数のデバイスを追加するときに推奨されます)
- ・ 一括インポート (大量のデバイスを追加するときに推奨されます)


どちらの方法を使う場合も、まず、AP の追加先となるネットワークをクリックし、それから **その他** > **デバイスの追加** をクリックして AP の追加を開始します。



## ● 手動インポート

**Step 1** **デバイスの追加**をクリックしてデバイスの追加を開始します。



**Step 2** デバイスの SN と\*エイリアス（任意）を入力します。デバイスを削除するには、そのデバイスの横にある  をクリックします。

デバイスを追加するには、**+** をクリックします。すべてのデバイスの情報を入力したら、**はい**をクリックしてすべての設定を保存します。



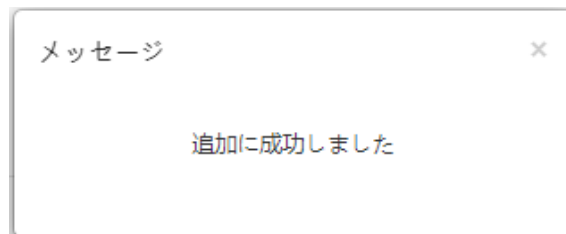
追加

1 SN  エイリアス  消 +

一括インポート

はい 閉じる

**Step 3** 以下の画面が表示されれば、設定は正常に行われています。



- 一括インポート

**Step 1** **テンプレートのダウンロード**をクリックして、情報を入力するためのテンプレートをダウンロードします。

追加

テンプレートをダウンロードして最大200行までのデバイスデータをインポートできます。

\*.xls\*ファイル テンプレートのダウンロード

デバイス解行ルールを選択します (デフォルトのテンプレート)


デバイスの追加

閉じる

**Step 2** テンプレートに情報を入力します。**SN**は必須ですが、他の項目は任意です。入力したら、Excel ファイルをコンピューター上に保存します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	モデル	SN	MAC	PN	SSID	SSIDパスワード	エイリアス	部屋番号	建物名	備考
2										
3										
4										

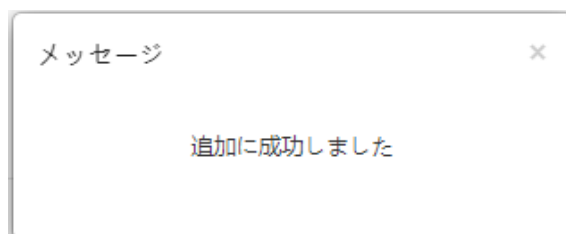
このページに表示される項目の内容は、以下のとおりです。

項目	説明
モデル	(任意) デバイスの機種を入力します。
SN	デバイスのシリアル番号を入力します。
MAC	(任意) デバイスの MAC アドレスを入力します。
PN	(任意) デバイスの部品番号を入力します。
SSID/SSID パスワード	(任意) SSID と、SSID のパスワードを入力します。  SSID と SSID のパスワードは最大 4 個までサポートされます。各 SSID とパスワードは、カンマ (,) で区切る必要があります。
エイリアス	(任意) デバイスに名前を付けます。
部屋番号	(任意) デバイスを設置する部屋の番号を入力します。
建物名	(任意) デバイスを設置する建物の名前を入力します。
備考	(任意) デバイスに関する備考を入力します。

**Step 3** **".xls"ファイル**をクリックして、入力したテンプレートをインポートします。



**Step 4** 以下のページが表示されれば、インポートは正常に行われています。



## 2.3 カスタマイズシナリオのネットワークを作成する

ホテルとマンション以外のシナリオのネットワークが必要な場合は、ホテルシナリオの手順をほぼ使用できますが、異なる点として、**その他**を選択し、シナリオの名前を入力する必要があります。その後の操作については、第 2.1 章を参照してください。


ネットワークの追加    ◆ネットワークの追加    → デバイスの追加    → 終了


---


基本

名称

シナリオ

  
ホテル


  
マンション


  
その他

シナリオ名称


タイムゾーン

自動切り替えモード

 クラウド + AP

 AC + Fit AP

場所のバインド



基本情報

名称	TestOther
タイムゾーン	(GMT+9:00)アジア/東京
種類	クラウド + AP
場所	未バインド